

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月5日	記入者	杉本芳秋	連絡先	750-8030	
平成18年度部名	生涯学習部	課名	博物館	課長名	井上 進	
平成19年度部名	生涯学習部	課名	博物館	課長名	大貫英明	
事務事業名	プラネタリウム事業					
予算上の事務事業名	プラネタリウム事業経費					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	15110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります					
基本施策名	第1節 生涯学習の推進					
施策名	第1施策 生涯学習機会の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	博物館法、市立博物館条例					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	施設運営			5 事業開始年度	平成7年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象 (誰、何)		
市民の宇宙への関心を高め、天文の基礎的理解の機会である。生涯学習ネットワークの一環として宇宙航空研究開発機構と博物館が密接に連携したプラネタリウム番組を制作し、市民の多様な生涯学習ニーズに答えている。また、学習指導要領にそった学習投影を実施し、市立小学校の校外理科授業として位置づけている。				市民、児童生徒、幼児		
(3) 平成18年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。						
①プラネタリウム投影事業 年間2本の一般投影番組名 「リターン!はやぶさ」、 「さがみ博士のうんちく星空学校-知ってる?日本に伝わる星のなまえ-」 学習投影 児童を対象に「星の動き」、「太陽系の姿」 幼児を対象に「宇宙の7人きょうだい」ほか						
②全天周映画間 年間を通して2本「アースストーリー-恐竜の進化とヒトの未来-」、「ベアーズ」						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	プラネタリウム館は県内で7館ある。うち当市と同規模の施設が3館(横浜市、藤沢市)であり、他は小さい。全天周映画は県内では藤沢と2館になってしまった。					
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	60,348	53,607	54,487	52,507	52,510	
一般財源	60,348	53,607	54,487	52,507	52,510	
受益者負担金	11,562	12,776	14,000	15,300	14,000	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	1,610	1,610	1,610	1,610	1,610	
事業コスト合計	61,958	55,217	56,097	54,117	54,120	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	プラネタリウム事業			対象名称 と単位	観覧者 (人)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	61,958	55,217	56,097	54,117	54,120	
対 象 数	45,780	52,446	52,948	50,000	50,000	
単位あたり経費(円)	1,353	1,053	1,059	1,082	1,082	
前 年 度 比		0.78	1.01	1.02	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	広報活動効率（人/円）	指標式と指標の説明	広告費に対する集客数。学習投影を除く。学習投影を除いた集客数÷ポスターチラシ作成等広告費		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.033	0.049	0.032		
目標	0.050	0.050	0.050	0.050	0.050
目標達成度（%）	66.000	98.000	64.000		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	観覧者比率（%）	指標式と指標の説明	入館者に占める観覧者の割合、年間観覧者÷入館者		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.41	0.45	0.47		
目標	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
目標達成度（%）	82.00	90.00	94.00		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		プラネタリウムや全天周映画を通して自然や天文に親しみ、理解を深め市民の期待に応える必要がある。また、プラネタリウムソフト制作で、最新の情報を素早く番組に反映し速やかに市民要望を取り入れた内容とするには、年2作の制作本数を増やすなどきめ細かく内容の充実を図る必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
観覧者意識調査を継続し、市民要望を反映した番組制作、フィルム選定を図る。また、小中学校の学習利用については、校外学習として全市的な取り組みに位置づけられており、学校教育関係課とよく協議・連携を進め、今後、妥当性、有効性をより高めるために一層の充実を図る必要がある。			プラネタリウム観覧のために来館した人が、天文展示室でさらに天文の基礎的な理解を深めることができるようにしたり、また、来館時に館内で催されている博物館事業へいつでも参加できるようにするなど、博物館の利用や関心をより高めていく必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			